

はじめにお読みください (README.HTM)

RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03(PDF Receiver) : Version 1.1.2.0

2019年3月

「RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03 (PDF Receiver)」(以下「TotalFlow-ER PDF Receiver」、「PDF Receiver」)をご利用いただきありがとうございます。

本READMEファイルには、本バージョンにおける変更点、プログラムの導入手順、マニュアルについて記載されています。「PDF Receiver」をご使用になる前にご一読くださるようお願いいたします。

PDF Receiver Version 1.1.2.0 での変更点

V1.1.1.1 からの変更点は、以下のとおりです。

1. 動作環境が更新されました。
 - 動作可能なオペレーティングシステムとして Windows Server 2019 を追加しました。
 2. 設定ファイルの設定値に関する以下の問題を修正しました。
 - 設定値が使用されないことがある。
 3. 以下の条件で、変換した帳票ファイルに帳票情報が付与されない問題を修正しました。
 - プロファイルの変換最大ページ数(max_page)設定の変更
 - 帳票ファイルにユーザー情報を設定する属性ファイルの使用
-

PDF Receiver Version 1.1.1.1 での変更点

V1.1.1.0 からの変更点は、以下のとおりです。

1. ユーザー情報ページ付きPDFの変換がエラーとなる問題を修正しました。
-

PDF Receiver Version 1.1.1.0 での変更点

V1.1.0.2 からの変更点は、以下のとおりです。

1. 動作環境が更新されました。
 - 動作可能なオペレーティングシステムとして Windows Server 2016 を追加しました。
 2. 使用する各フォルダー(インストールフォルダーを含む)に2バイト文字を使用可能としました。
 3. ネットワークドライブ設定ファイルで共有フォルダーにアクセスするための、ユーザーやパスワードを指定可能としました。
 - 詳細についてはユーザーズ・ガイドの手引きの『4.10 ネットワークドライブを使用する』をご参照ください。
 4. 一部のログ名称とすべてのログファイル名を変更しました。
 - 詳細についてはユーザーズ・ガイドの手引きの『4.12 ログファイル』をご参照ください。
 5. Windowsシャットダウンや再起動時に PDF Receiver のサービスが終了しない問題を修正しました。
 6. 設定ファイルの一部設定項目で不正な値を指定した場合にデフォルト値が適用されない問題を修正しました。
 7. 設定ファイルの設定値に関する以下の問題を修正しました。
 - 設定値が使用されないことがある。
 - 最小値に不正な値を指定した場合に本来使用される最小値が適用されない。
 8. PDF変換処理終了時に一部リソースが解放されない問題を修正しました。
-

PDF Receiver Version 1.1.0.2 での変更点

V1.0.3.0 からの変更点は、以下のとおりです。

1. 64bitソフトウェアになりました。
 - デフォルトのインストールパスが「C:\Program Files」の下になりました。

2. 登録されるショートカットの名前を変更しました。
 - Windowsの [スタートメニュー] または [スタート画面] - [アプリ] の一覧に登録されるショートカットの名前について、同様の名前のショートカットと区別するために、名前の後ろに「(PDF Receiver)」を付けるよう変更しました。
3. より表現能力の高い、新しいバージョンの帳票に対応しました。
 - 詳細についてはユーザーズ・ガイドの手引きの『4.3.3 帳票ファイルのフォーマット』をご参照ください。
 - 新しいバージョンの帳票の表示、印刷のために「帳票ページ生成サービス(ER Page Generator)」と連携します。「帳票ページ生成サービス」の詳細については「Connector-E03(PDFReceiver)」のパッケージに同梱されている「帳票ページ生成サービス」のマニュアルをご参照ください。
4. PDFファイルの仕分けが可能となりました。
 - PDFファイルの各ページの設定した矩形範囲に存在する文字列の内容が同一のページだけをPDFファイルから仕分けして、複数の帳票を作成することができます。
5. 複数PDFファイルの同時変換が可能となりました。
 - 1つのホットフォルダーに複数のPDFファイルが置かれた場合、以前のバージョンでは、1度に1つのPDFファイルだけが変換されていましたが、最大20までのPDFファイルを同時に変換することができます。

PDF Receiver Version 1.1.2.0 での制限事項

今回のリリースでは、次の制限事項があります。

1. W01フォーマットV3.10での変換対象となるPDFファイルは以下のものとします。それ以外のPDFファイルを投入した場合は変換結果を保証しません。
 - TotalFlow-RD の作成するPDFファイル
 - TotalFlow-RO が連携するSVFが出力するPDFファイル
 - Mapping Suite V7 の作成するPDFファイル(*1)
 - AFP2PDF により AFP から変換されたPDFファイル
 - RPD V3.3以降の PDF MI機能(この機能は V3.4.1 から「PDF Document Support」に名称が変更)より加工されたPDFファイルとセパレーター生成機能によるユーザ情報ページが追加されたPDFファイル
 - ※ RPDが処理対象とするPDFファイルは次の2種類のみになります。
 1. AFP2PDF によりAFPファイルから変換されたPDFファイル
 2. TotalFlow-RD が作成したPDFファイル
2. W01フォーマットV4.00 での変換対象となるPDFファイルは V3.10 でのPDFファイルに加えて以下のものとします。それ以外のPDFファイルを投入した場合は変換結果を保証しません。
 - Acrobat DC Standard/Pro
 - Acrobat XI Standard/Pro
 - Acrobat X Standard/Pro
 - Microsoft Office Word 2013
 - Microsoft Office Word 2010
 - Microsoft Office Excel 2013
 - Microsoft Office Excel 2010
3. 90度、180度、270度回転の文字及びページを含むPDFファイルについては、
 - 帳票ファイルのV4.00フォーマットで表示と印刷のみサポートします。
 - 帳票ファイルのV3.10フォーマットではサポートしません。
4. 文字列が横書き (文字方向が左から右に進む日本語) のみで構成されるPDFファイルについては、V3.10とV4.00の両フォーマットでサポートしその他の文字方向の文字列を含むPDFファイルについては、表示と印刷のみV4.00フォーマットでサポートします。
5. 文字列の進行方向が下から上(↑)と右から左(←)の場合、表示とは逆の順番で検索されます。
6. 文字列を構成する文字が1文字単位で表示され、その表示位置の間隔が等しくない場合、文字列として検索できません。
7. 文字と文字列が重なっている場合、重なって表示されている文字列に対して検索した場合、表示している文字列では検索できない場合があります。
8. PDF Receiverで帳票タイトルに使用できる文字は、Shift-JISで表現できる文字に限られます。
9. PDF Receiverでファイル名に使用できる文字は、Shift-JISで表現できる文字に限られます。
10. PDF Receiverではユーザーパスワード付のPDFファイルや必要な情報の取得が許可されていないPDFファイルは変換できません。

11. W01フォーマットV3.10では、
 - PDFファイル内でコンテナが入れ子になっているPDFファイルは正しく変換されません。
 - PDFファイルで透明な文字が指定された場合には、変換されたTotalFlow-ER帳票データでは表示されてしまいます。
 - PDFファイルで白抜き文字や文字内が修飾されている文字が指定された場合には、変換されたTotalFlow-ER帳票データでは文字の枠の色で塗り潰されて表示されてしまいます。
12. W01フォーマットV3.10でのみ使用する "Fontlist.xml" のキーワード "printfontname" を設定しても無効となります。
13. サポートされるのは、日本語のPDFファイルのみです。
14. アラビア文字、ヘブライ文字、シリア文字などの右から左に書く文字はTotalFlow-ERシステムではサポートされません。
15. セル定義での「アイテム[省略]」を選択しても、作成された帳票のセルデータ中のブランクのセルに、前のセルのデータは引き継がれません。
16. Word、Excel、Acrobatで作成されたユーザー情報ページは、サポート対象外です。
17. PDFファイルを作成する際は、用紙サイズを超えての文字の記述などは行わないようにしてください。
※ 作成された帳票ファイルの閲覧、及び、検索が正常に行われなことがあります。
18. 合字が使用されているPDFファイルを変換した場合、作成された帳票ファイルの検索が正常に行うことができません。
19. ExcelファイルからPDFファイルを作成する際、Excelファイルのヘッダーを使用(記述)した場合は、ヘッダーの余白を 0.0 より大きな値を設定してください。
※ ヘッダーの余白が 0.0 の場合は、作成された帳票ファイルの検索が正常に行うことができません。
20. Acrobatの署名機能で、PDFファイルにテキストを追加した文字に関しては、作成された帳票ファイルの検索が正常に行うことができないため使用しないようにしてください。
21. 90度、180度、270度回転した文字、及び、ページを含むPDFファイルを変換した場合、作成された帳票ファイルの文字検索等が正常に行われなことがあります。
(例) Excelでは、[セル書式設定] - [配置タブ] - [方向]の設定を行った場合等
22. HGSゴシックM、HGS教科書体が使用されているPDFファイルを変換した場合、作成された帳票ファイルの検索が正常に行うことができません。

(*1) Mapping Suiteと連携してご使用になるには、AS/400からWindowsのフォルダーにPDFファイルを転送する機能が別途必要です。

導入方法 - 初めて導入する場合

PDF Receiverの導入手順を示します。

1. Administrator権限のあるアカウントで Windows にログオンします。
2. CD-ROMドライブに「RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03」のCD-ROMをセットします。
3. CD-ROM中の「PDFReceiver」フォルダーの「install.exe」を実行します。(*2)
4. 表示されるインストーラの指示に従い、PDF Receiver の導入を行います。
5. スタートメニューから[プログラム]-[RICOH TotalFlow E-Report Manager]-[PDF Receiver]-[サービスへの登録 (PDF Receiver)]を選択してサービスに登録します。

導入方法 - 更新する場合

本バージョン「V1.1.2.0」を、以下の製品から更新する際の手順を示します。

- RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03 (PDF Receiver) V1.0.3.0
「V1.1.2.0」は、64bitソフトウェアです。「V1.0.3.0」を Windows Server 2008 SP2 (32bit) でお使いの場合には、「V1.1.2.0」へ更新することはできません。
- RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03 (PDF Receiver) V1.1.0.2
- RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03 (PDF Receiver) V1.1.1.0

PDF Receiverの更新手順を示します。

1. Administrator権限のあるアカウントで Windows にログオンします。
2. 必要に応じてREADMEファイルの「バックアップするファイル」に記載されているファイルのバックアップを行います。
3. READMEファイルの削除方法で「V1.0.3.0」を削除します。(「V1.0.3.0」からの更新時のみ)
4. CD-ROMドライブに「RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03 (PDF Receiver)」のCD-ROMをセットします。
5. CD-ROM中の「PDFReceiver」フォルダーの「install.exe」を実行します。(*2)

6. 表示されるインストーラーの指示に従い、PDF Receiver の導入を行います。(*3), (*4)
7. すでに導入されている PDF Receiver が「V1.1.2.0」に更新されます。
8. バックアップしたファイルを参照して、「V1.1.2.0」の設定ファイルを更新します。
以前のバージョンより追加になっている項目がありますので、ファイルを直接上書きしないでください。
9. スタートメニューから[プログラム]–[RICOH TotalFlow E-Report Manager]–[PDF Receiver]–[サービスへの登録 (PDF Receiver)]を選択してサービスに登録します。(「V1.0.3.0」からの更新時のみ)

詳細は、PDF Receiverの「ユーザーズ・ガイド」を参照ください。

(*2) 導入は、Administrator権限のあるアカウントで行います。

(*3) 「インストール前の要約」パネルで [インストール] ボタンを押して導入が開始された後に、
「インストール中」パネルで [キャンセル] ボタンを押すと、
「RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03(PDF Receiver)」全体が削除されます。

(*4) すでに「V1.1.2.0」がインストールされている環境へは、上書きでインストールすることはできません。

バックアップするファイル

以前のバージョンから設定を引き継ぐには、次のファイルをバックアップしてください。

「V1.1.2.0」をインストール後に、バックアップしたファイルから必要な設定を「V1.1.2.0」の設定に反映してください。

(* は、更新した場合のみバックアップするファイルです。)

- バックアップするファイル
 - Fontlist.xml
 - remote_drive.conf *
 - pdf2w01.xml
 - profile_sample.defs *
 - pdfrecv.prof
 - pdfrecvsub.prof
 - log4cxx.properties *

更新されたファイル

次のファイルが更新・追加・削除されました。

(以下は V1.0.3.0 から更新・追加・削除されたファイルのリストとなります。* は V1.1.2.0 で更新されたファイルです。)

- 更新されたファイル
 - ACE.dll
 - AdobePDFL.dll
 - AdobeXMP.dll
 - AGM.dll
 - apdflex.dll *
 - ARE.dll
 - AXE8SharedExpat.dll
 - BIB.dll
 - BIBUtils.dll
 - CoolType.dll
 - drvmnt.exe *
 - ER_PDFRecv.pdf *
 - file_sender.exe *
 - icucnv40.dll
 - icudt40.dll
 - JP2Klib.dll
 - log4cxx.properties
 - logger.dll *

- message.properties *
- p2wmsg.xml *
- pdf_receiver.exe *
- pdf2w01.xml
- pwcnv.exe *
- README.htm *
- Version.txt *
- license.txt
- sample¥remote_drive.conf
- sample¥sample.meta
- tools¥profgem.exe *
- tools¥profile_sample.defs
- Resource¥Cmapフォルダー内の全ファイル
- 追加されたファイル
 - apdficvt.exe *
 - cleanup.exe
 - DocWorkbench.exe
 - ER_DocWB.pdf *
 - PDFL.dll *
 - Resource¥Fontフォルダー内の全ファイル
- 削除されたファイル
 - svcreg.exe

デジタル署名の更新

- 本バージョンで更新された実行ファイルは、デジタル署名(電子証明書)が更新されました。

確認方法

1. インストールされた "ER_PDFRecv.pdf" と "README.htm" と "Version.txt" を開きます。
2. "ER_PDFRecv.pdf" の最後のページを表示して、バージョンが 1.1.2.0 であることを確認します。
3. "README.htm" の先頭にあるバージョンが 1.1.2.0 であることを確認します。
4. "Version.txt" に記載されているバージョンが 1.1.2.0 であることを確認します。

削除方法 - プログラムを削除する場合

1. 削除を行う^(*5)前に、残しておきたいファイルはバックアップしてください。
2. 導入されたモジュールの削除を行う^(*5)には、「コントロールパネル」の「プログラムと機能」を開き、表示されるリストから「RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03 (PDF Receiver)」を選択して「アンインストールと変更」ボタンを押してプログラムの削除を実行します。

(*5) インストーラーが導入したファイルは、その後変更されていても、削除されます。

削除されないファイルは、導入後に作成されたファイルです。

必要に応じて、これらのファイルのバックアップを取っておくことをお勧めします。

マニュアルについて

PDF Receiverでは、以下のマニュアルをPDFファイルとして同梱しています。

- RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03 (PDF Receiver) ユーザーズ・ガイド (ER_PDFRecv.pdf)
- RICOH TotalFlow E-Report Manager - Connector-E03 ドキュメント・ワークベンチ ユーザーズ・ガイド (ER_DocWB.pdf)

「PDF Receiver ユーザーズ・ガイド」では、

PDF Receiver上で行う操作について詳しく説明しています。
PDF Receiverをお使いいただく前に、必ずお読みくださるようお願いいたします。

「ドキュメント・ワークベンチ ユーザーズ・ガイド」では、
仕分け処理のための仕分けファイルを作成する ER Document Workbench というツールについて詳しく説明しています。
PDF Receiverの仕分け機能をお使いいただく前に、必ずお読みくださるようお願いいたします。

以上